



Nomura Sustainable Select 野村サステナブルセレクト

世界株式型 Aコース（為替ヘッジあり）
世界株式型 Bコース（為替ヘッジなし）
追加型投信／内外／株式

世界バランス型 Aコース（為替ヘッジあり）
世界バランス型 Bコース（為替ヘッジなし）
追加型投信／内外／資産複合

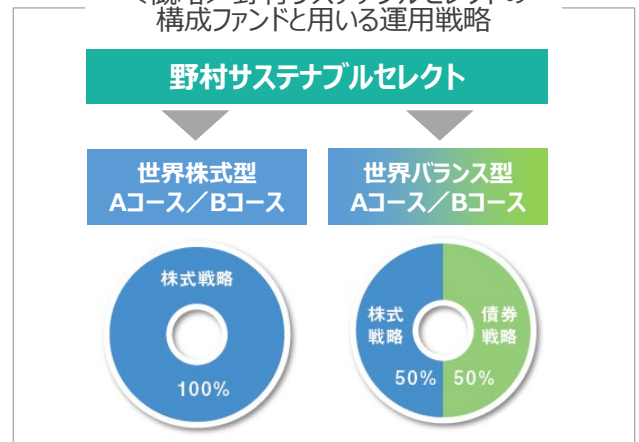
設定後のポートフォリオについて

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2022年7月29日に「野村サステナブルセレクト」（世界株式型 Aコース／Bコース）（世界バランス型 Aコース／Bコース）（以下、ファンド）を設定しましたことをお知らせいたします。

当資料では、ファンドのポートフォリオ状況をご報告します。加えて、世界株式型および世界バランス型が投資対象とする「グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド」が用いる株式戦略における「株主価値の観点（クオリティ投資）」、世界バランス型が投資対象とする「グローバルネットゼロ債券 マザーファンド」における「グリーンボンドへの投資」、「分散投資」について詳しくご紹介いたします。

＜概略＞ 野村サステナブルセレクトの構成ファンドと用いる運用戦略



インパクト 投資の観点で運用を行ない、
2つの戦略で、社会的課題の解決を
目指すとともに、
投資収益の獲得を
目指します。



※当資料で使用する「権利関連」の「権利」は、人々が日常生活を送るために必要な権利、すなわち人々がジェンダー、国籍、人種、年齢等に捉われず多様な価値観を持ち、全ての人々が幸福を求め、健やかな生活をおくることができる権利を指します。

株式戦略：当ファンドの世界株式型および世界バランス型が投資対象とする「グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド」が用いる運用戦略

債券戦略：当ファンドの世界バランス型が投資対象とする「グローバルネットゼロ債券 マザーファンド」が用いる運用戦略

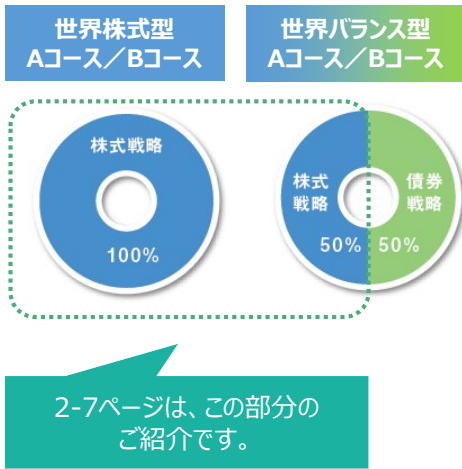
上記はファンドが解決を目指す社会的課題の説明の一部であり、全てを網羅するものではありません。将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

株式戦略

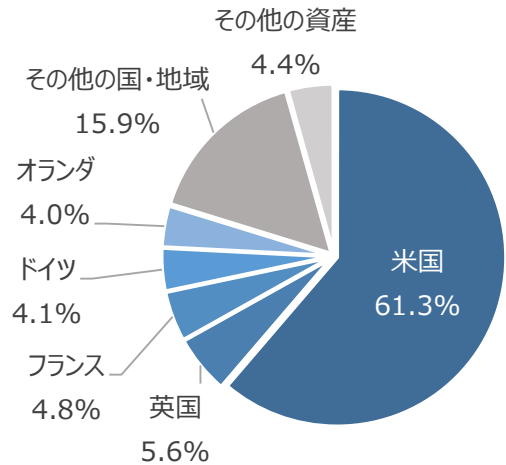
ポートフォリオの資産内容①

2022年8月12日現在

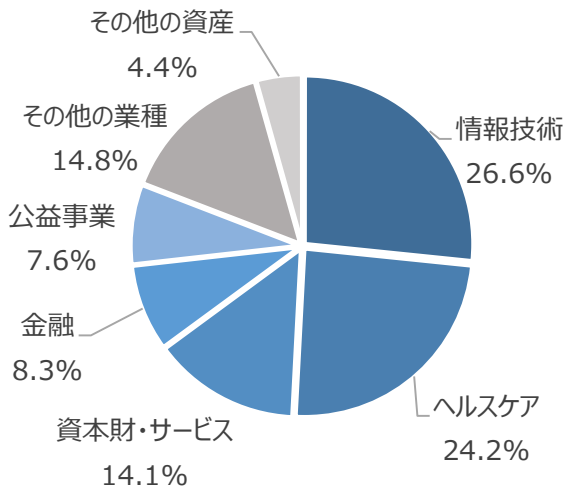
当ファンドの世界株式型および世界バランス型が投資対象とする「グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド」の資産内容



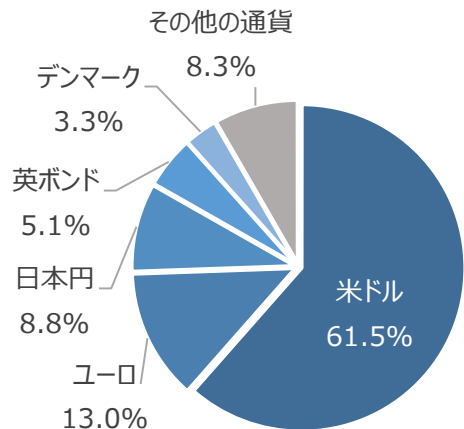
国・地域別配分



業種別配分



通貨別配分



国・地域は発行国・地域で区分しています。業種はGICSに基づきます。四捨五入により合計が100%にならない場合があります。上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みに際してのご留意事項】を必ずご覧ください。

株式戦略

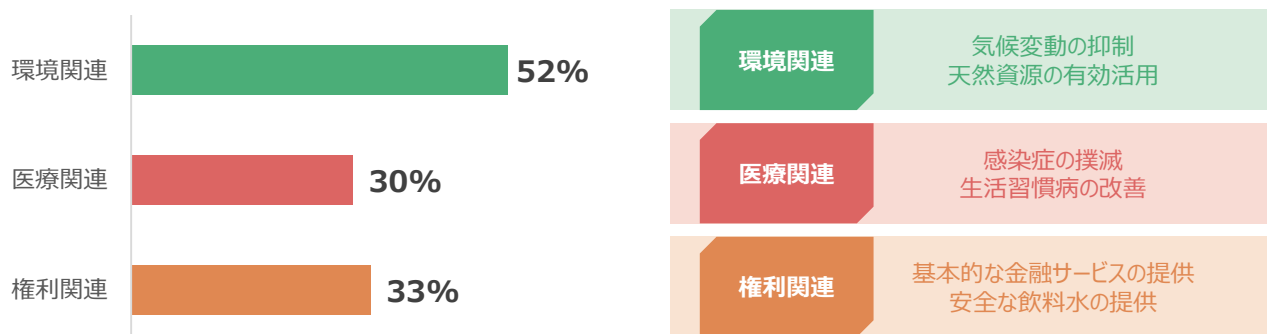
ポートフォリオの資産内容②

2022年8月12日現在

当ファンドの世界株式型および世界バランス型が投資対象とする「グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド」の資産内容

目指すインパクト別配分

<株式戦略が目指すインパクトの詳細>



一部銘柄については目指すインパクトが複数設定されているため、合計値は必ずしも100%と一致しません。

組入上位10銘柄

組入銘柄数：37銘柄

目指すインパクト	銘柄名	国・地域	業種	純資産比 (%)
環境関連	マイクロソフト	米国	情報技術	4.6
医療関連	サーモフィッシャーサイエンティフィック	米国	ヘルスケア	4.2
環境関連	ジョンソンコントロールズインターナショナル	米国	資本財・サービス	4.1
環境関連	ネクステラ・エナジー	米国	公益事業	4.0
権利関連	マスターカード	米国	情報技術	3.9
環境関連、権利関係	TSMC／台湾セミコンダクター	米国	情報技術	3.6
環境関連	アルファベット	米国	コミュニケーション・サービス	3.6
医療関連	ノボ・ノルディスク	デンマーク	ヘルスケア	3.6
権利関係	ビザ	米国	情報技術	3.5
権利関係	ネスレ	スイス	生活必需品	3.3

国・地域は発行国・地域で区分しています。業種はGICSに基づきます。上記は、ファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買等の推奨、また価格等の上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

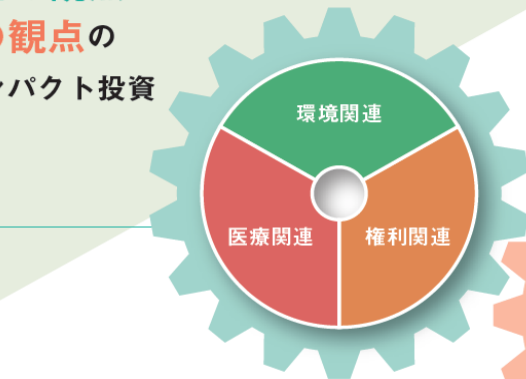
* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みに際してのご留意事項】を必ずご覧ください。

株式戦略

お伝えしたいポイント —クオリティ投資—

株式戦略のポイントは、社会的価値の観点と株主価値の観点（クオリティ投資）の両輪でのインパクト投資を行なう点です。

社会的価値の観点と株主価値の観点の両輪でのインパクト投資

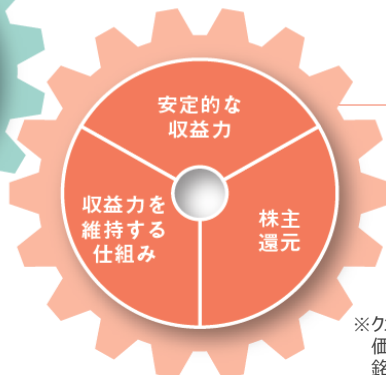


社会的価値の観点

解決すべき環境・社会的課題に対して目指すインパクトを設定し、その課題解決に取り組む企業に集中的に投資をします。

株主価値の観点 (クオリティ投資[※])

「安定的な収益力」「収益力を維持する仕組み」「株主還元」という観点から、継続的に株主価値の向上が期待できる優良銘柄を厳選して投資をします。



※クオリティ投資：継続的に株主価値の向上が期待できる優良銘柄に投資することを指します。

株主価値の観点（クオリティ投資）の3つのポイントについて、例を挙げてご説明します。



クオリティ投資 3つのポイント

銘柄選定の際に重視する項目 (例)

例

ノボ・ノルディスク (デンマーク)

1株当たり利益：22年連続成長 (2000年～2021年)



1株当たり配当：25年連続増配 (1997年～2021年)



- 肥満治療薬「Wegovy (ウイゴビー)」は、**世界初、唯一**の体重管理を目的とした皮下投与製剤として米国食品医薬品局 (FDA) に承認された。
- 技術面で**高い競争力**を誇り、高いマーケットシェアと安定的な収益力を維持できると考えられる。

1
安定的な
収益力

- 利益の水準と安定性
- 過去のROE実績

2
株主還元

- 配当実績
- 増配
- 自社株買い

3
収益力を維持
する仕組み

- 収益力を支える競争力
- 企業文化
- 収益基盤
- ESG[※]の取り組み

出所：ブルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメント作成

※ Environment (環境)、Social (社会) および Corporate Governance (企業統治) の総称です。

上記は今後変更となる可能性があります。資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。上記はクオリティ投資の紹介を目的としており、実際に当該銘柄に投資を行なうことを保証するものではありません。また、特定銘柄の売買などの推奨、価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みに際してのご留意事項】を必ずご覧ください。

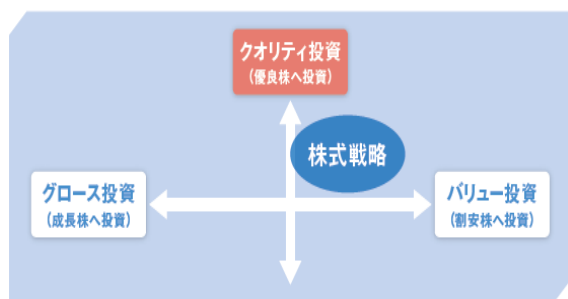
株式戦略

足元の投資環境におけるクオリティ投資 — ROEの観点から —

世界的なインフレの高まりや、転換期を迎える各国・地域の金融政策、長期化の様相を呈するロシア・ウクライナ情勢など多くの不透明要因を背景に金融市場では値動きの荒い展開が今なお続いています。

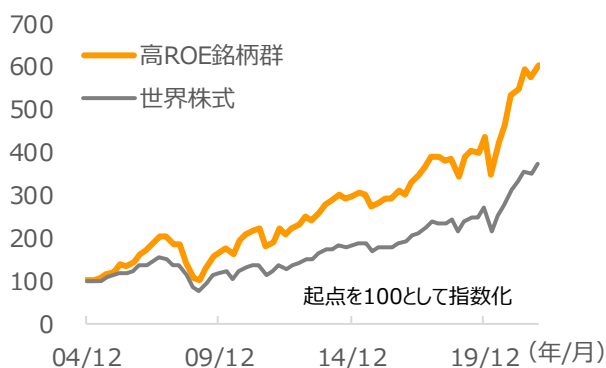
株式市場においては、グロース投資（成長株への投資）かバリュー投資（割安株への投資）か、といった議論も聞かれますが、当戦略が考えるクオリティ投資（優良株への投資）の要素の1つであるROEについて、「高ROE」の銘柄群をみると、過去の米インフレ加速局面や米金利上昇局面において、成長株と割安株をアウトパフォームしました。

当戦略のポートフォリオの特徴



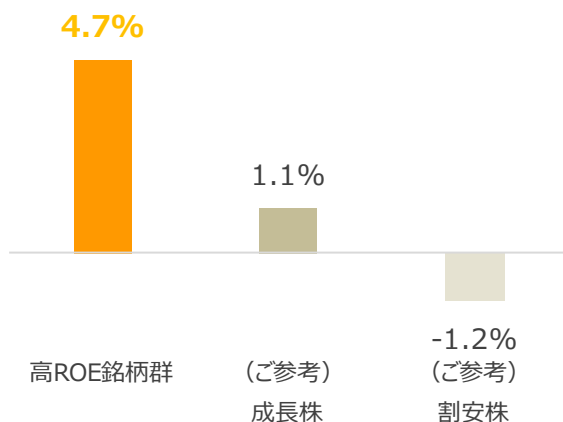
イメージ図です。

高ROE銘柄群^{※1}のパフォーマンス (試算)

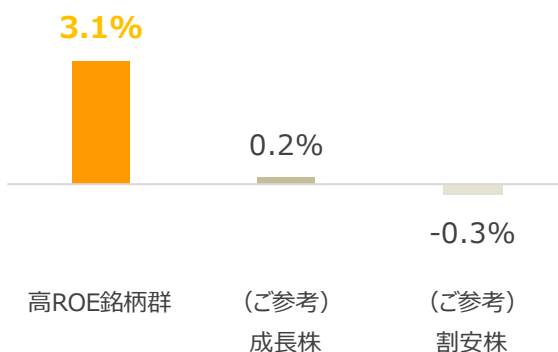


世界株式に対する相対パフォーマンス (試算)

<米インフレ加速局面^{※2}>



<米金利上昇局面^{※2}>



期間：2004年12月末～2021年12月末、四半期、米ドルベース

※1 高ROE銘柄群：世界株式指数構成銘柄をROEで四分位群に分け、第1四分位群（上位25%）を高ROE銘柄群としており、四半期ごとに銘柄群の構成銘柄が見直されます。各銘柄のROEは各四半期の期初に入手可能な最新のROEを参照します。

※2 米インフレ加速局面は米国CPIについて1年前の水準と比較し、上昇した局面を指します。米金利上昇局面は米10年国債利回りについて1年前の水準と比較し、上昇した局面を指します。相対パフォーマンスは各局面の期間における高ROE銘柄群/成長株/割安株の年間リターン平均を算出し、その値の世界株式との乖離幅を示しています。

使用した指数については、14ページ「当資料で使用した指数について」をご参照ください。

出所：FactSetとブルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

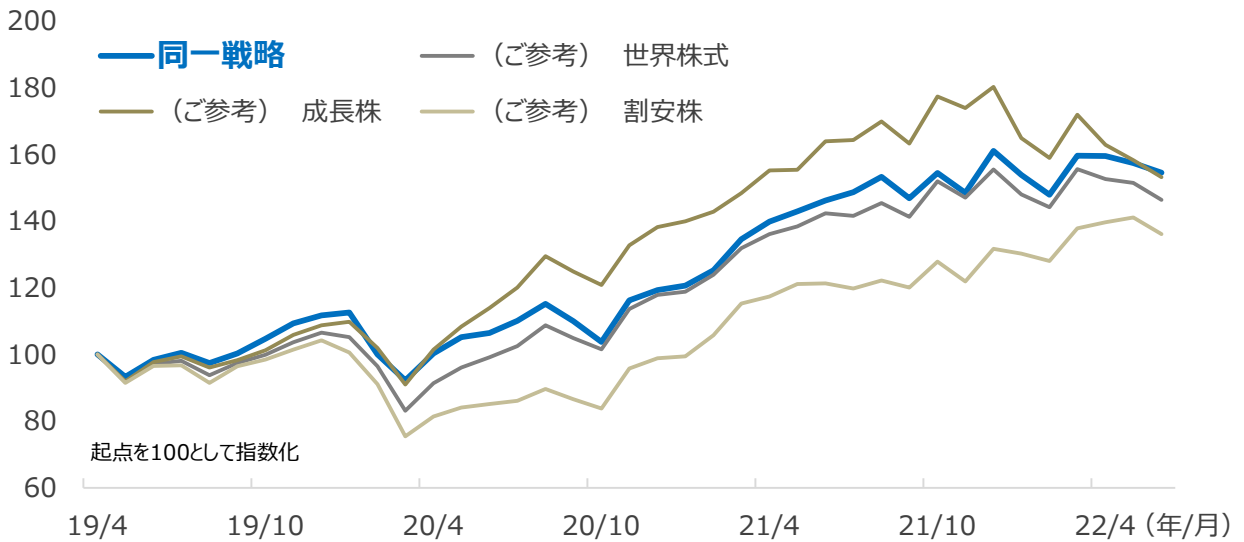
* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みの際のご留意事項】を必ずご覧ください。

株式戦略

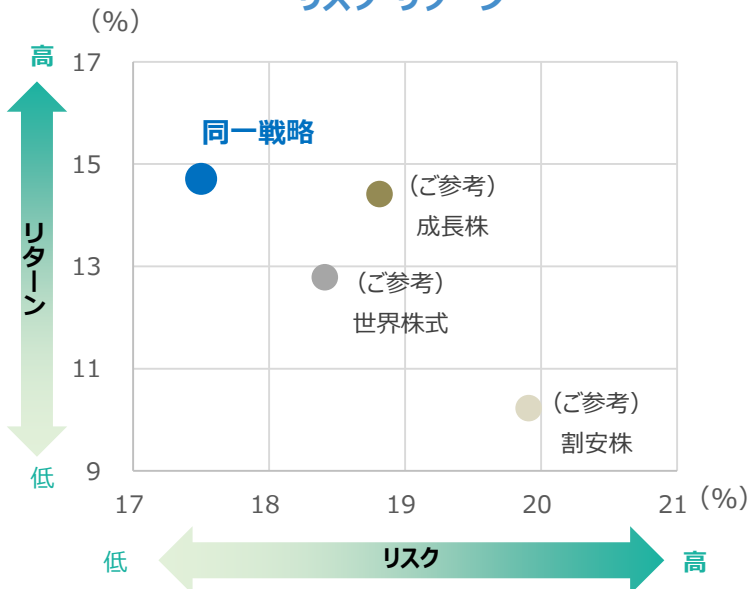
<ご参考> 同一戦略のパフォーマンス

同一戦略とは株式戦略と同様の運用体制・方針のアイルランド籍のファンド「Global Sustainable Equity Fund」(設定日:2019年4月15日)です。パフォーマンスデータは同一戦略のパフォーマンスから年率1.463%の信託報酬を控除後の試算値です。よって、ファンドの運用実績ではありません。あくまでご参考としてご理解ください。

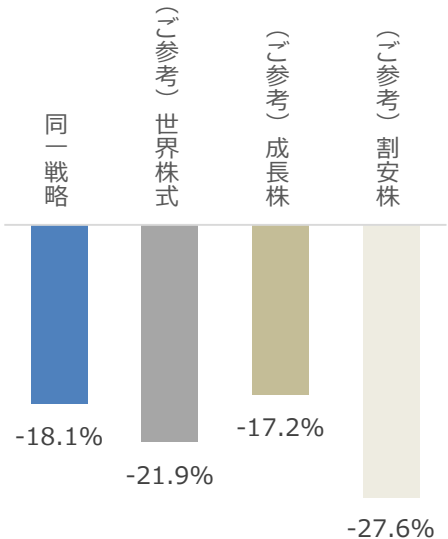
パフォーマンス推移



リスク・リターン



最大下落率



<それぞれの最大下落率の期間>
 同一戦略、成長株:2020年1月末~2020年3月末
 世界株式、割安株:2019年12月末~2020年3月末

期間:2019年4月末~2022年6月末、月次、円ベース

リスクは月間変化率の標準偏差を年率換算しています。標準偏差とは、平均的な収益率からどの程度値動きが乖離するか、値動きの振れ幅の度合いを示す数値です。使用した指数については、14ページ<当資料で使用した指数について>をご参照ください。

出所:ブルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

株式戦略

同一戦略の運用者からのメッセージ

アレックス・ロウ Alex Rowe

メイン・ポートフォリオ・マネージャー

2014年に野村アセットマネジメントに入社

化学の修士号（オックスフォード大学ファーストクラス）を取得。同大学のビジネススクールのインパクト・インベストメント・エグゼクティブ・プログラムを修了。

2016年以降、サステナブル投資の専任となる。



同一戦略は野村アセットマネジメントの英国拠点のグローバル株運用チームからコンセプトが生まれ、弊社の自己資金を活用して2019年4月に運用がスタートしました。

設定来、安定的なパフォーマンスと社会的インパクトを実現していることを多くの投資家の皆様から評価頂き、欧州を中心に運用資産残高をコツコツと積み上げてきております。

この度は、日本でも同一戦略の「野村サステナブルセレクト」を設定し、投資家の皆様にご案内できること、大変感謝しています。インパクト投資を通じて、サステナブルな未来の実現を目指し運用してまいります。投資リターンに加えて、グローバルで直面している社会的課題の解決に向けて、適切な投資判断とエンゲージメント活動を通じて、貢献します。

企業に対するエンゲージメントについて、弊社単独でも積極的に行なっておりますが、対象範囲が広範囲に及ぶため、他社やNGO（非政府組織）などとの協働エンゲージメントを実施することもあります。株主価値の向上の視点だけでなく、私たちが解決を目指す社会的課題に対する取り組みにも注目し、より大きなインパクトを創出できるよう、エンゲージメント活動を行なっています。

最後に、「野村サステナブルセレクト」と「TASUKIプロジェクト※」を通じて、日本を含む世界の社会的課題・環境課題に対して貢献し、高い投資リターンと社会的インパクトを提供することを目指してまいります。私たちの日々の投資と投資先企業への働きかけが、めぐりめぐって、日本の投資家の皆様、そして子どもたちの未来や健康などに良い影響をもたらすと信じております。

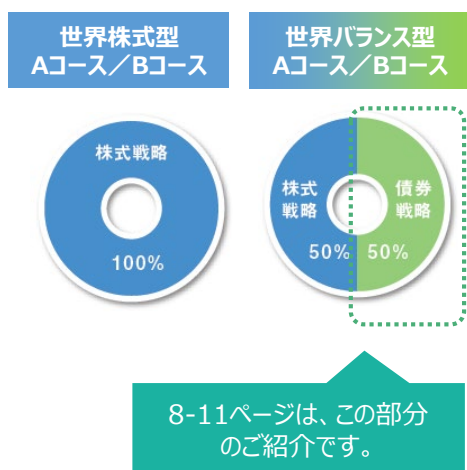
※野村アセットマネジメントが得た収益の一部を、各道府県において地方公共団体が実施するSDGs関連事業に寄附するプロジェクト。

債券戦略

ポートフォリオの資産内容①

2022年8月12日現在

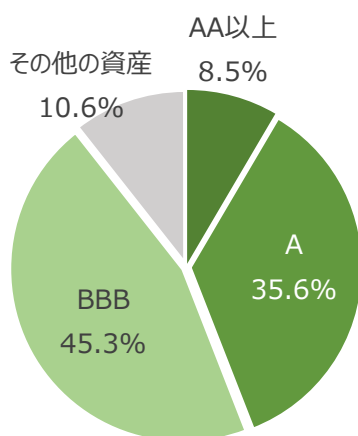
当ファンドの世界バランス型が投資対象とする「グローバルネットゼロ債券 マザーファンド」の資産内容



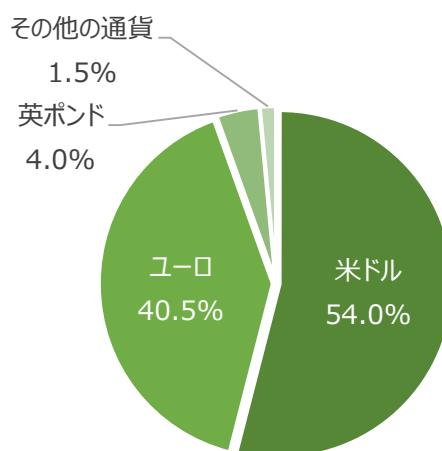
ポートフォリオ特性値

平均最終利回り	3.3%
平均デュレーション	5.9年
平均格付 ^{※1}	A
ハイブリッド証券 ^{※2} 比率	6.9%

格付別配分



通貨別配分



※1 平均格付は、現金等を除く債券部分について、S&P社、ムーディーズ社、フィッチ社による格付のうち最も高い格付を、ポートフォリオ構成金額比で加重平均し、S&Pの表示方法で表示したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。格付がない場合は野村アセットマネジメントが同等の信用度を有すると判断した格付によります。

※2 債券と株式の両方の性質を併せ持つ証券です。弁済順位が一般の債券より低い等のリスクがあることから、その分利回りが高いという特徴があります。

ポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等の各特性値（最終利回り、デュレーション）を、その組入比率で加重平均したものの（現地通貨建て）です。コール日を設定されている債券の最終利回り・デュレーションについては、次回コール日において繰上償還されるものとして算出したものです。デュレーション：金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みの際のご留意事項】を必ずご覧ください。

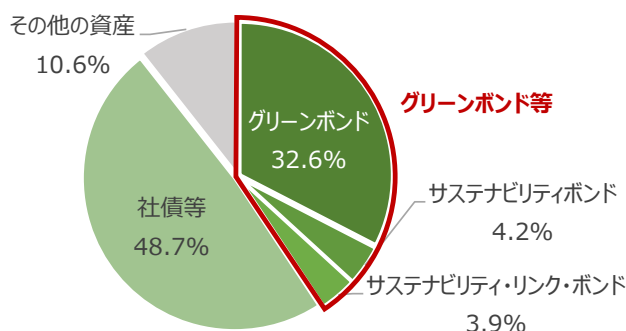
債券戦略

ポートフォリオの資産内容②

2022年8月12日現在

当ファンドの世界バランス型が投資対象とする「グローバルネットゼロ債券 マザーファンド」の資産内容

債券種別配分



<グリーン債券等の種類と主な特徴>

グリーン債券

環境面での持続可能性に貢献するプロジェクトに係る資金調達のために発行される債券

サステナビリティ債券

ソーシャルプロジェクト※1およびグリーンプロジェクト※2双方への資金調達のために発行される債券

サステナビリティ・リンク・債券

発行体が事前に定義した目標の達成状況に応じ、金利条件等が変化する可能性がある債券

組入上位10銘柄

組入銘柄数：50銘柄

銘柄名	グリーン債券等	通貨	利回り (%)	格付	業種	純資産比 (%)
エンジー	○	ユーロ	2.4	A	公益事業	3.7
オーステッド	○	ユーロ	2.0	BBB	公益事業	3.5
テリア	○	ユーロ	4.0	BBB	電気通信サービス	3.3
ゼネラル保険	○	ユーロ	4.4	BBB	金融	3.1
インターナショナル・フレーバー・アンド・フレグランス	—	米ドル	4.7	BBB	素材	3.0
A T & T	—	米ドル	4.4	BBB	電気通信サービス	3.0
フォルクスワーゲン	—	ユーロ	2.4	A	一般消費財・サービス	2.8
エネル・ファイナンス・インターナショナル	○	米ドル	5.3	BBB	公益事業	2.8
ゼネラル・ミルズ	—	米ドル	4.2	BBB	生活必需品	2.7
フランス電力	○	ユーロ	2.8	BBB	公益事業	2.5

※1 社会的課題の解決に貢献し、ポジティブな社会的な効果をもたらすプロジェクト。

※2 地球温暖化などの環境的課題に取り組むプロジェクト。

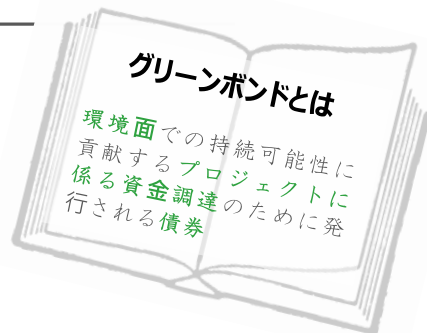
四捨五入により合計が100%にならない場合があります。上記は、ファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買等の推奨、また価格の上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みに際してのご留意事項】を必ずご覧ください。

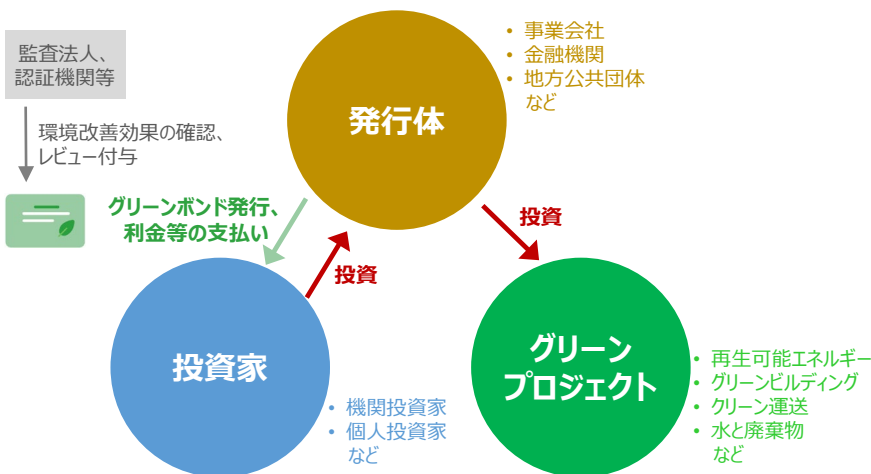
債券戦略

お伝えしたいポイント —グリーンボンドへの投資—

債券戦略のポイントは、債券への投資を通じて、ネットゼロ社会の実現に向け、気候変動の抑制を図るとともに、投資リターンを追求する点です。債券戦略では、グリーンボンド等への投資によるリターンの獲得と、社会的課題の中でも特に環境課題の解決や環境改善に貢献することを目指します。ここでは、グリーンボンドの仕組みや特徴、メリットについてご紹介します。



グリーンボンドの仕組みと特徴



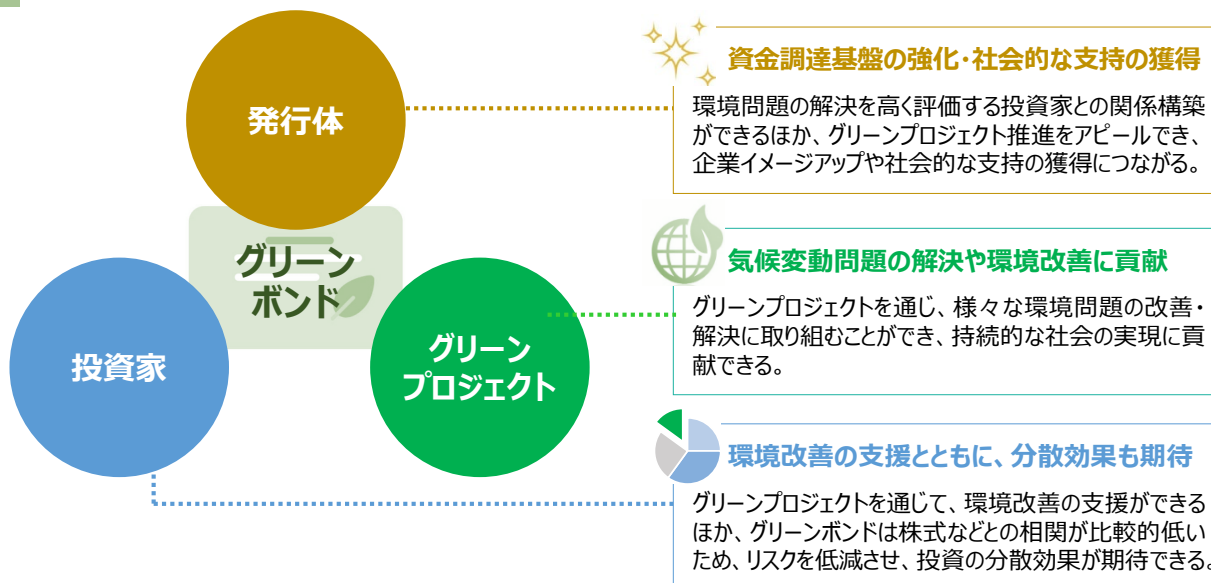
上記はイメージ図です。全てを説明したものではありません。

<特徴>

- ▶ **調達資金の用途はグリーンプロジェクトに限定**
環境面での持続可能性に貢献するプロジェクト（グリーンプロジェクト）への資金調達に限定。
- ▶ **情報開示の透明性が高い**
調達資金は追跡管理され、発行後には投資先事業の環境改善効果、用途などの報告が義務付けられている。



グリーンボンドのメリット



出所：環境省（<https://www.env.go.jp/>）などの情報を基に野村アセットマネジメント作成
上記は、投資する資産の一般的な特徴を簡易的に示したものであり、すべての仕組みや特徴を網羅したものではありません。

* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みに際してのご留意事項】を必ずご覧ください。

債券戦略

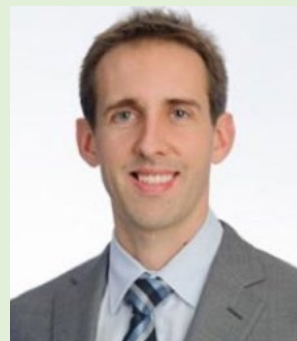
運用者からのメッセージ

ジェイソン・モーティマー Jason Mortimer

債券サステナブル・インベストメント・ヘッド

2017年に野村アセットマネジメントに入社

「日本で働きたい」という学生時代の夢を実現し、日本で金融キャリアをスタート。その後は香港、シンガポール、ロンドンなど、幅広くキャリアを重ねる。現在は債券部門のサステナブル・インベストメント・ヘッドを務める。



運用チームは債券投資を通じて、持続可能な開発目標に対する新たなソリューションを提供します。また、グローバルに展開する運用拠点と協業し、魅力的なリターンの提供と社会的課題の解決に向けてインパクトを与えることを目指しています。

債券戦略は、気候変動の抑制という世界共通の目標に焦点を当ててポートフォリオ構築をします。ネットゼロ社会の実現に寄与すると考える企業の社債や、資金使途が再生可能エネルギーなどのグリーンプロジェクトに限定されるグリーンボンド等に投資します。

一例として、デンマークのエネルギー関連企業、洋上風力発電開発の世界的リーダーであるオーステッドをご紹介します。同社のグリーンボンドによって調達された資金は再生可能エネルギープロジェクトに投入され、2021年の炭素排出量55.1万トンの抑制を実現しました。

このような再生可能エネルギーの推進は、エネルギーの安全保障も支えています。昨今、欧州ではエネルギーの自立を促進し、ロシアから輸入する天然ガスへの依存を減らし、グリーンエネルギーへの移行を加速しようとしているため、大きな意味を持つと認識しております。それと同時に、グリーンボンド等の投資を通じた環境課題の解決や環境改善への貢献は、発行体企業の社会的なイメージや信用力、投資魅力度の向上を下支えすることも期待されます。

最後に、「野村サステナブルセレクト」の債券戦略は気候変動の抑制を図るとともに、魅力的な投資リターンの獲得を目指してまいります。さらに、「TASUKIプロジェクト」を通じて、日本の地方創生への貢献にもつなげていきたいと考えております。

上記はグリーンボンドの紹介を目的としており、実際に当該銘柄に投資を行なうことを保証するものではありません。また、特定銘柄の売買などの推奨、価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みに際してのご留意事項】を必ずご覧ください。



分散投資

当ファンドの世界バランス型は、マザーファンドを通じて**株式**と**債券**に分散投資を行ないます。

「守りながら、増やす」を目指す –分散投資のメリット–

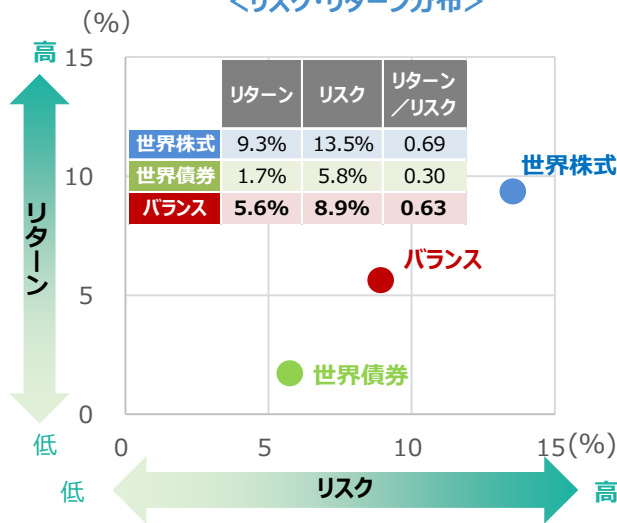
- ▶ 値動きが違えば、ある資産の下落を他の資産で軽減させることで安定的な収益の獲得が期待できます。異なる資産に分散投資することは「守りながら、増やす」を目指すうえで、有効な投資手段の1つといえます。
- ▶ 世界株式と世界債券に分散投資した場合、リスクを軽減させる一方、比較的高いリターンを維持する結果となりました。

世界株式と世界債券に分散投資した場合の試算

<パフォーマンス>



<リスク・リターン分布>



期間：2012年7月末～2022年7月末、月次、米ドルベース

バランス：世界株式と世界債券に50%ずつの割合で各資産の月間リターンを基に毎月リバランスを行なったものとして算出

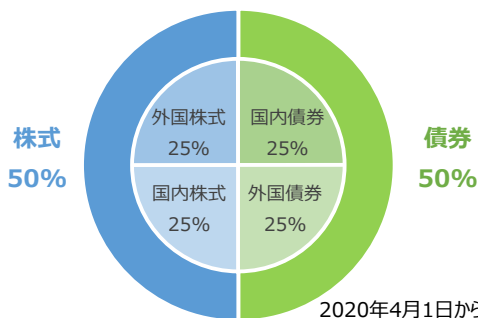
リスクは月間変化率の標準偏差を年率換算しています。標準偏差とは、平均的な収益率からどの程度値動きが乖離するか、値動きの振れ幅の度合いを示す数値です。

「運用のプロ」も取り入れる –分散投資の活用例–

- ▶ 分散投資は運用のプロにも取り入れられています。例えば、世界最大級の年金基金であるGPIF※は、現在の基本ポートフォリオを「国内債券・株式、外国債券・株式」で25%ずつとしています。

※年金積立金管理運用独立行政法人

GPIFの基本ポートフォリオ



GPIFの収益状況

運用資産額	193兆円
収益率（年率）	3.56%
収益額（累積）	101.7兆円

期間：運用資産額は2022年度第1四半期現在、収益率と収益額は2001年度～2022年度第1四半期

使用した指数については、14ページ<当資料で使用した指数について>をご参照ください。

出所：ブルームバーグ、GPIFのデータを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

ファンドの特色

1 『野村サステナブルセレクト』は、下記のファンドから構成されています。

- 世界株式型 Aコース（為替ヘッジあり）
- 世界株式型 Bコース（為替ヘッジなし）
- 世界バランス型 Aコース（為替ヘッジあり）
- 世界バランス型 Bコース（為替ヘッジなし）

世界株式型 Aコース／Bコース

世界各国（新興国を含みます。）の株式*1を実質的な主要投資対象*とし、信託財産の成長を目標に運用を行なうことを基本とします。

※「実質的な主要投資対象」とは、「グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

世界バランス型 Aコース／Bコース

世界各国（新興国を含みます。）の株式*1、世界各国の企業（金融機関を含みます。）が発行する先進国通貨建ての社債等*2（「先進国通貨建て社債等」といいます。）を実質的な主要投資対象*とし、信託財産の成長を目的に運用を行なうことを基本とします。

※「実質的な主要投資対象」とは、「グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド」、「グローバルネットゼロ債券 マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

*1 DR（預託証券）を含みます。DRはDepositary Receipt（預託証券）の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。

*2 期限付劣後債、永久劣後債、優先証券（ハイブリッド証券）を含みます。

グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド（概略）

- 信託財産の成長を目標に運用を行なうことを基本とします。
- 世界各国（新興国を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
- 株式への投資にあたっては、世界各国（新興国を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）の中から、ESG*1の観点から、社会的課題に対するインパクト創出*2に寄与すると考えられる企業が発行する株式に投資することを基本とします。

※1 ESGとはEnvironment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。

※2 当面の間、環境関連、医療関連、人が保証されるべき権利関連の3つの分野を当ファンドがインパクトの創出を目指す社会的課題とします。

グローバルネットゼロ債券 マザーファンド（概略）

- インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行なうことを基本とします。
- 先進国通貨建て社債等を主要投資対象とします。なお、先進国の国債に投資する場合があります。
- 投資時点においてBBB格相当以上の格付*1（格付のない場合には委託会社が同等の信用度を有すると判断したものを含みます。）が付与されている先進国通貨建て社債等の中から、ネットゼロ*2およびESGの観点から選定した発行体の債券等に投資することを基本とします。

※1 格付は、S&P、Moody'sおよびFitchのいずれかの格付が付与されている場合、最も高い格付を基準とします。

※2 ネットゼロとは、温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させて排出量を実質ゼロにする取り組みを指します。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ファンドの特色

2 投資対象および為替ヘッジの有無が異なる4つのコースで構成されています。

- 各ファンドは以下のマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。各マザーファンドへの投資比率は以下を基本とします。

ファンド名	投資対象とするマザーファンド	投資比率
世界株式型 Aコース/Bコース	グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド	原則として高位を維持
世界バランス型 Aコース/Bコース	グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド	50%
	グローバルネットゼロ債券 マザーファンド	50%

- 「世界株式型 Aコース」「世界バランス型 Aコース」は原則として為替ヘッジを行ない、「世界株式型 Bコース」「世界バランス型 Bコース」は原則として為替ヘッジを行ないません。

3 「世界株式型 Aコース」「世界株式型 Bコース」間および「世界バランス型 Aコース」「世界バランス型 Bコース」間でスイッチングができます。

4 各マザーファンドの運用にあたっては、ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッドに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

【分配金の留意事項】

ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することとなります。

<当資料で使用した指数について>

世界株式：MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み）、成長株：MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス グロース（配当込み）、割安株：MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス バリュース（配当込み）、世界債券：ICE BofA Global Corporate Index
● MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックスはMSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。●「ICE BofA Global Corporate Index SM/®」は、ICE Data Indices, LLCまたはその関連会社（「ICEデータ」）の登録商標です。当ファンドは、ICEデータによって支持・推奨・販売・販売促進されるものではなく、また、ICEデータは当ファンドに関して一切の責任を負いません。

投資リスク

ファンドのリスクは下記に限定されません。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

「野村サステナブルセレクト（世界株式型 Aコース）／（世界株式型 Bコース）」は、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

「野村サステナブルセレクト（世界バランス型 Aコース）／（世界バランス型 Bコース）」は、株式および債券等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入株式の発行会社および組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お申込みメモ

●信託期間	2031年12月12日まで(2022年7月29日設定)	
●決算日および収益分配	年2回の毎決算時(原則、毎年6月および12月の12日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。 *初回決算日は2022年12月12日となります。	
ご購入時	●ご購入価額	ご購入申込日の翌営業日の基準価額 <世界株式型 Aコース/Bコース> 原則、ご購入申込日から起算して6営業日目までに販売会社にお支払いください。
	●ご購入代金	<世界バランス型 Aコース/Bコース> 原則、ご購入申込日から起算して7営業日目までに販売会社にお支払いください。
	●ご購入単位	一般コース(分配金を受取るコース): 1万円以上1口単位または1万円以上1円単位 自動けいぞく投資コース(分配金が再投資されるコース): 1万円以上1口単位または1万円以上1円単位 *原則、ご購入後にコースの変更はできません。 *詳しくは、野村証券にお問い合わせください。
ご換金時	●ご換金価額	ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額 <世界株式型 Aコース/Bコース> 原則、ご換金申込日から起算して6営業日目から、販売会社でお支払いします。
	●ご換金代金	<世界バランス型 Aコース/Bコース> 原則、ご換金申込日から起算して7営業日目から、販売会社でお支払いします。
	●ご換金制限	大口換金には制限を設ける場合があります。
その他	●スイッチング	「世界株式型 Aコース」「世界株式型 Bコース」間および「世界バランス型 Aコース」「世界バランス型 Bコース」間でスイッチングが可能です。 販売会社の営業日であっても、お申込日当日が以下のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。 ・ニューヨークの銀行 ・ロンドンの銀行 ・ニューヨーク証券取引所 ・ロンドン証券取引所
	●お申込不可日	
課税関係	個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。	

※お申込みの際には投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

当ファンドに係る費用

(2022年9月現在)

●ご購入時手数料

ご購入代金*に応じてご購入価額に以下の率を乗じて得た額

ご購入代金	ご購入時手数料率	
	世界株式型 Aコース/Bコース	世界バランス型 Aコース/Bコース
1億円未満	3.3% (税抜3.0%)	2.2% (税抜2.0%)
1億円以上5億円未満	1.65% (税抜1.5%)	1.1% (税抜1.0%)
5億円以上	0.55% (税抜0.5%)	0.275% (税抜0.25%)

*ご購入代金=ご購入口数×基準価額+ご購入時手数料(税込)

<スイッチング時>
ありません。

●運用管理費用(信託報酬) ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。

世界株式型 Aコース/Bコース 純資産総額に年1.463%(税抜年1.33%)の率を乗じて得た額

世界バランス型 Aコース/Bコース 純資産総額に年1.243%(税抜年1.13%)の率を乗じて得た額

●その他の費用・手数料 ファンドの保有期間中に、その都度かかります。(運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。)

・組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料
・外貨建資産の保管等に要する費用
・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
・ファンドに関する租税 等

●信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)

世界株式型 Aコース/Bコース 1万円につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

世界バランス型 Aコース/Bコース 1万円につき基準価額に0.25%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

野村証券

商号: 野村証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号
加入協会: 日本証券業協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人金融先物取引業協会/一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号: 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先:
野村アセットマネジメント株式会社

●サポートダイヤル
☎0120-753104
<受付時間>営業日の午前9時~午後5時

●ホームページ
<http://www.nomura-am.co.jp/>



当資料について

- 当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

お申込みに際してのご留意事項

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- ファンドの分配金は、投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。**